取扱説明書

デジタル放送ならサン電子におまかせ!

SUN

KT－３７８-1

サン電子の商品を正しくご使用していただくために取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、取扱説明書を大切に保存してください。

このたびはサン電子の商品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

UHFホーム用アンテナ（水平・垂直偏波用）（出力75Ω同軸直付け形）

地上デジタル放送対応型

１３～６２チャンネル受信用

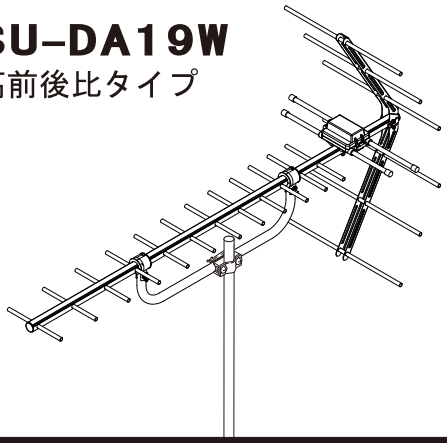
SU–DA19W（１４素子）・SU–DA25W（２０素子）

◆ 特　長

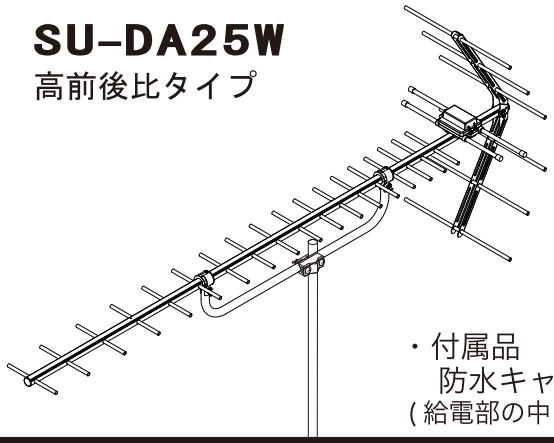
・ケーブル接続部には、ネジ端子を採用しており、確実な接続ができます。蓋は 180°開くヒンジ機構となっておりケーブルが取付けやすい新機構の角型給電箱です。

◆ 外観形状

SU–DA19W
高前後比タイプ



SU–DA25W
高前後比タイプ



・付属品
防水キャップ … 1
（給電部の中に入っています。）

◆ 安全上のご注意

絵表示について： 取扱説明書、および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠ 警　告

- 雷が鳴り出したら、同軸ケーブルやフィーダ等には絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 強風時の作業は安全のために行わないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- 高所（家屋の屋根の上・２階の壁面等）、足場の悪い場所への取付けは、落ちたりして、けがの原因となりますので、販売店もしくは工事店におまかせください。
- 感電の原因となりますので電灯線に触れるような所はさけて設置してください。
- アンテナが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがありますのでアンテナの設置には屋根馬、ステーワイヤー等を使ってしっかり建ててください。又、アンテナが落ちても安全な所に設置してください。
- アンテナ素子やボルト・ナット等が落ちたりして、けがの原因となることがありますので、ボルト・ナット類はしっかりと締付けてください。

⚠ 注　意

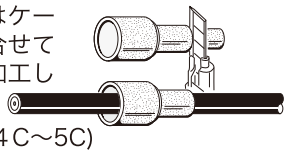
- アンテナや工具を落下させけがの原因となることがありますので、そのような危険のある所では、落下防止のため「ひも」などで固定物と結ぶなどの万全の予防策を行ってから作業を行ってください。
- カッターナイフ等の使用については、けがの原因となることがありますので、十分にご注意ください。又、同軸ケーブルの加工中など芯線が指等に突き刺さらないようにご注意ください。
- けがの原因となることがありますので、アンテナの組立て、取付け作業中の素子等の突起物には十分にご注意してください。

施工説明書

◆ 組立てかた　（蝶ナットはしつかりと締付けてください。）

・防水キャップの加工方法

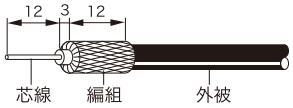
防水キャップはケーブルの口径に合せて右図のように加工してください。



（適合ケーブル 4C〜5C）

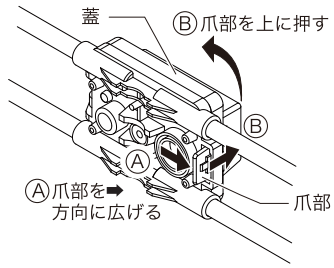
・ケーブル加工図（単位 :mm）

取付ける前に付属の防水キャップをケーブルに通しておいてください。



※編組を外被の上にうら返す。
※芯線と編組が接触しないように注意。
※断線の原因となりますのでケーブル加工時芯線にキズをつけないように加工してください。
※接触不良がおきますので芯線に絶縁物が残らないよう加工してください。

・給電部の蓋のあけかた

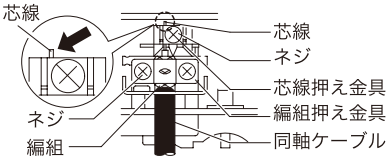


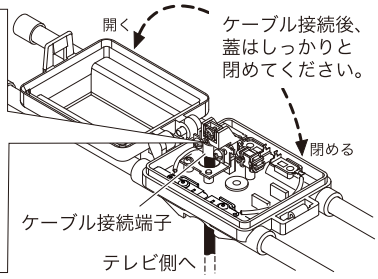
・75Ω同軸ケーブル接続方法

ケーブル押え部分詳細図（適正締付トルク 0.5〜0.7N・m）

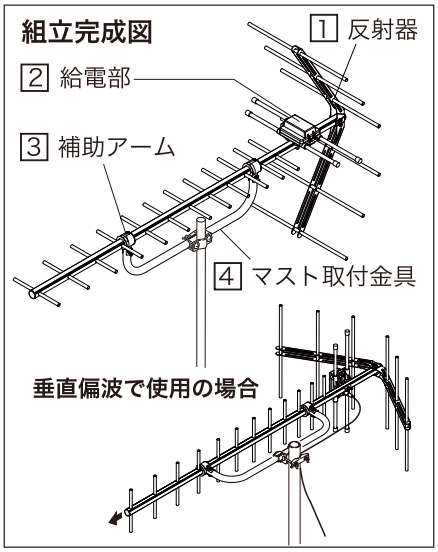
・ケーブルはネジで固定し、ケーブルが抜けないことを確かめてから、防水キャップをはめてください。

※芯線が芯線押え金具上部より 1mm 以上飛び出した場合は、切断してください。



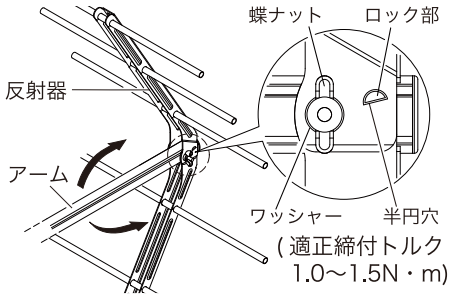


組立完成図



1 反射器組立詳細図

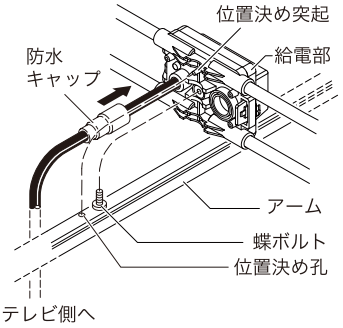
① 反射器についている輪ゴムを外してから作業をしてください。
② 反射器を矢印方向に開いてください。
③ カチンと音がし、両側 2 ヶ所ともロック部半円穴からロック部が出ていることを確認してください。
④ 最後に蝶ナットをしっかりと締付けて、倒れないことを確認してください。



（適正締付トルク 1.0〜1.5N・m）

2 給電部取付詳細図

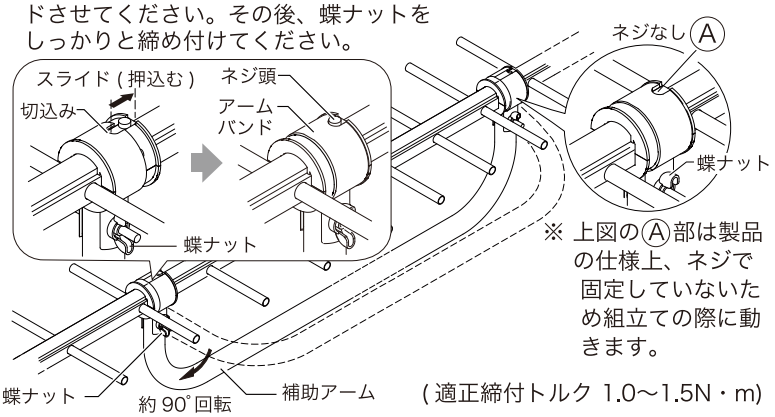
① 給電部下面には取付位置を決める位置決めの突起がついていますので、アームの位置決めの孔に、はめ合わせてください。



（蝶ボルト適正締付トルク 1.0〜1.5N・m）

3 補助アーム詳細図

① 蝶ナットをゆるめてアームバンドを切込みとネジ頭が同じ位置になるよう、補助アームを約 90° 回転してください。
② アームバンドの切込みがネジ頭に突き当たるまで、補助アームをスライドさせてください。その後、蝶ナットをしっかりと締め付けてください。



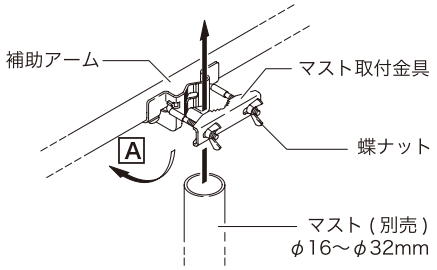
※ 上図のⒶ部は製品の仕様上、ネジで固定していないため組立ての際に動きます。

（適正締付トルク 1.0〜1.5N・m）

4 マスト取付金具詳細図

① 蝶ナットをゆるめマストをマスト取付金具に差込んだ後、しっかりと締付けてください。

※ 垂直偏波で使用の場合は取付金具を矢印Aの方向に 回転させて取付けてください。



（適正締付トルク 3.0〜4.0N・m）

1.0N・m ≒ 10.2kgf・cm

◆ 標準性能表　インピーダンス75Ω不平衡

形名 ＼ 項目	チャンネル	動作利得 (dB)	定在波比	半値角（度）	前方後方比 (dB)
SU-DA19W	13〜62	7.5〜12.4	2.5 以下	±28.0〜±16.5	18.0〜24.0
SU-DA25W	13〜62	8.0〜13.7	2.5 以下	±26.5〜±14.0	19.0〜24.0

■この商品は今後改良・性能向上のため、予告なく形状及び特性を変更することがあります。

デジタル放送受信のトータルプランナー
サン電子株式会社

本　　社　〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-3-12
TEL.03(3374)0081（代） FAX.03(3376)8801

埼玉事業所　〒367-0111 埼玉県児玉郡美里町古郡667-2
TEL.0495(76)3681（代） FAX.0495(76)3688

営　業　所　東京・大阪・名古屋・福岡・広島・埼玉・横浜・千葉
多摩・仙台・仙北・仙南・神戸・小山・静岡・札幌・群馬

ホームページ　http://www.sun-ele.co.jp